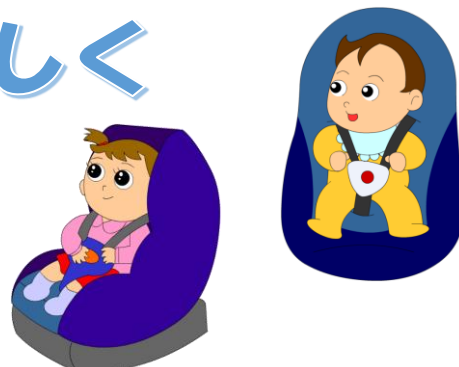




交通安全だより

令和7年度
No.25
南警察署
交通第一課
☎ 552-0110

チャイルドシートを正しく 使用していますか



チャイルドシートの種類

チャイルドシートには、こどもの体格(身長や体重)に合わせて「乳児用」「幼児用」「学童用」があるほか、より長い期間にわたって使用できる兼用タイプのものもあります。

乳児用 (ベビーシート)



身長(目安): 40～85cm

幼児用 (チャイルドシート)



76～105cmかつ月齢15ヶ月以上

学童用 (ジュニアシート)



背もたれあり 100～150cm
背もたれなし 125～150cm

年齢(目安): 新生児～1歳ごろ

15ヶ月～4歳ごろ

4歳ごろ～12歳ごろ

特徴等 骨格が未発達な乳児を守るため、体全体で衝撃を受け止められるように、後ろ向き、または横向きに取り付ける

・幼児からは前向きで使用
・体全体で衝撃を受け止められるよう、5点式ハーネスにより固定するものが多い

・大人用のシートベルトを使用すること
・背もたれのありなしがあること
※6歳以上も、大人用シートベルトが安全に使用できるようになるまでは、学童用タイプの使用が望ましい

安全基準を満たしたチャイルドシートには「Eマーク」が表示されています。
Eマークが表示されているか必ず確認しましょう。



もし交通事故があった場合、シートベルトを正しく着用していないと、事故時の衝撃により首を圧迫したり、腹部の内臓を損傷してしまう危険があります。

お子様の命を守れるのは保護者の方だけです。

シートベルトを正しく着用できるまでは、チャイルドシートを正しく使用し、こどもたちの命を守りましょう！